

コース49 ^{あきやまごう}秋山郷・^{もえぎ さと}萌木の里トレッキング

リーダー CL M/T SL K/T
 実施日 平成29年11月3日(祝日・金)
 天候 快晴 グレード A上
 参加者 25人(男性 5 女性20)

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		6:00	駅西口→西IC→越後川口SA・休憩
見玉公園	8:35	9:00	紅葉の中「石落」まで散策
見倉トンネルP	9:15	9:35	登山口、身支度、ストレッチ
栃巨木	10:00	10:10	県内最大で百選の「大栃」
見倉の吊橋	11:35	12:00	「秋山郷の宝石」と呼ばれている吊橋
道の駅「萌木の里」	12:05	12:50	池の端で昼食
見玉不動尊	13:10	13:40	「火渡り」見学参拝
ニューグリンピア津南	14:05	15:00	入浴、水分補給
山谷PA	16:15	16:25	休憩
秋葉区役所前	17:30		予定より早く無事安着

山行等概要(幹事のコメント)

- 天気予報がはずれて一同大喜び。行きのバスの中で会員番号1700番以後の人が自己紹介。
- 前日のNHK 夕方の新潟からのテレビで秋山郷の紅葉が放映されたとか。
- 見玉公園では紅葉にいろどられた柱状節理の川岸段丘の絶景を鑑賞。
- 見倉トンネル手前の登山口から大木の多い森に入り県内最大で「森の巨人たち百選」の「大栃」へ、この道は落葉や苔むした岩の道で、滑らないように足元に注意しながら登降する。
- 下山後は「野の道を歩く画家・原田泰治」が描く山村の原風景に出てくる見倉集落を歩行。農家の老夫婦が白菜採りをしていた。
- 集落からはじぐざぐ大下りをして「秋山郷の宝石」と呼ばれる県の橋50選「見倉橋」吊橋を6~7人ずつで渡る。大勢の人が訪れている。
- 萌木の里では祝日と晴天に恵まれて車、人で賑わっていた。
- 眼病にご利益がある「見玉不動護摩大祭」の火渡りの儀式を見学、参拝する(毎年11月3



見倉集落 野の道を歩く 画家 原田泰治の描く風景

日 PM1 : 00)

- 最後は「ニューグリンピア津南」へ、玄関に入ると先ず眼に入ったのが「雪国越後三大つるのひとつ「鶴の恩返し」であった。(私は湯沢駅内にあるのはまだ見ておりませんが一見の価値があると思います) 7階の展望風呂で汗を洗い流し、津南の地にさようならをした。
- 今回の山行は昨年、今年の山行計画を提出する時に幹事を最後にと思っていたところ、病気で実施することを心配したが回復が早く実施することができました。天気、紅葉そして参加者の皆さんに恵まれ、いつまでも思い出に残る山行となりました。感謝いたします。

県内最大の森の巨人たち百選「大板を背に



「秋山郷・萌木の里 トレッキング」に参加して

(1652) K/I

11月3日、天気予報が見事にハズした秋晴れの秋山郷でした。

「文化の日は、やっぱり晴れたね。」とうれしい声が聞こえます。

前日、テレビで放映されていた通りに、紅葉・柱状節理の絶壁は見事でした。

「見倉」では、トチノ木の巨木林のトレッキング。おいしそうなナメコ発見。

急な山道を大下りしたあと、名橋50選の吊橋を恐る恐る渡りました。

吊橋へ向かう途中には、のどかな田園風景一。

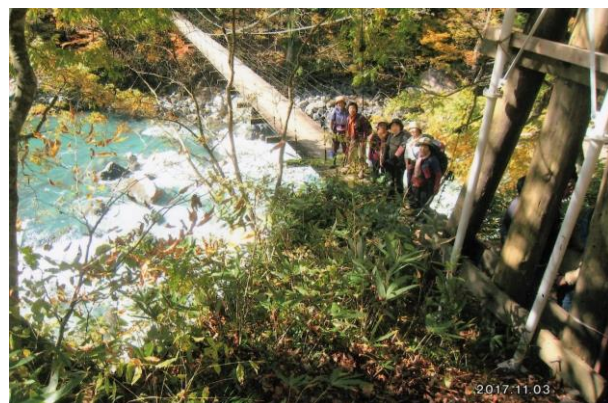
「原田泰治の描く絵のような」と担当者のお話。ちょうど冬支度の最中で忙しそうでした。昔のくらしが郷愁を誘います。

「見玉不動尊」では、初めて見る「火渡りの儀式」が行われていました。数名の山伏たちが火渡りをし、一般の人たちも続きます。

健康長寿を祈願しながら「ニューグリンピア津南」へ。汗だくの湯上り後、誘惑に負けて、缶ビールを購入。おつまみの差し入れをいただき、生き返った心地で帰路につきました。

私は、このクラブに入って二年になります。

今回の計画を担当された、リーダーのM/T様。同行のご主人様二人の温かな気配りのもと、いつも安心して参加できたことを感謝しております。本当にありがとうございました。



秋山郷の宝石と呼ばれている県の橋
50選の見倉の吊橋



見玉不動尊の火祭りの儀式
(毎年11月3日PM1時より)